

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	1単位	学年	2学年
教科書	美術2(光村図書)		副教材等				

1 学習の目標

- ・造形作品に関心を持って、表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができることを目指します。
- ・個性豊かに発想し構想を形にして、自己の価値観を高めて美術文化に対する見方や感じ方を深めます。
- ・感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養います。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	デザイン レタリング 彫刻・映像メディア表現 ムービーチラシ・レリーフ	<ul style="list-style-type: none"> ・英数フォントで自分の学年、組、番号をレタリングし、背景を着彩します。 ・レリーフについて学習します。 ・紙粘土の特性を理解します。 ・平面から立体作品へとスムーズに移行します。 ・形ができたなら背景から着彩します。 	
第2学期	彫刻・映像メディア表現 ムービーチラシ・レリーフ 鑑賞 作家の人生と作風	<ul style="list-style-type: none"> ・色を作り出す力を養います。 ・丁寧に細部の着彩をします。 ・ニス特性を理解しながら塗布します。 ・作品の相互鑑賞をします。 ・サルバドール・ダリの作品を鑑賞します。 ・鑑賞の態度を養い鑑賞ノートを記入します。 	
第3学期	デザイン カレンダー 鑑賞 作家の人生と作風	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージを膨らませアイデアをします。 ・様々な技法を活用し個性的に表現します。 ・使用したい画材を選び工夫します。 ・作品の相互鑑賞をします。 ・ルネ・マグリッドの作品を鑑賞します。 ・鑑賞の態度を養い鑑賞ノートを記入します。 	

3 評価の規準

【知識・技能】

形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具の特性を生かして個性豊かで創造的に表しているか評価します。

【思考・判断・表現】

感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の創造的な諸活動に取り組み、表現の共通点や相違点などから美術文化について考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしているか評価します。

【主体的に学習に取り組む態度】

主題を生成し、形や色、構図などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想や発想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めているか評価します。

4 評価方法

主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたことができたかななどを総合的に評価します。

5 学習のアドバイス

表現及び鑑賞の活動を通して、形や色などといった造形の要素に着目してその効果を考えたり、全体のイメージや作風、様式などを理解し、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わることを意識しましょう。